

国民大運動実行委員会

第086号
2023年
4月13日

「軍事費を削って、暮らしと福祉・教育の充実を」
国民大運動実行委員会
〒113-8462 文京区湯島2-4-4 全労連会館内
Tel 03-5842-5611 Fax 03-5842-5620

～第211通常国会 安保破棄中実委・中央社保協・国民大運動 共催 4.12 定例国会行動～

平和、いのち、暮らし、地域を壊す戦争準備の大軍拡・大增税 NO！

統一地方選後半戦とも結合して、岸田政権を追いつめるたたかいを一層強化しよう！



4月12日、三者共催による第6回目の定例国会行動は全日本民医連の宮澤洋子常駐理事による司会のもとで150人が参加しました。6日の衆院本会議で審議入りした軍拡財源確保特措法案、政府が進める自衛隊基地地下化についての田村貴昭議員の質問に対し、岸田

首相は「地下化により継戦能力を高めるため」と答えました。すでに、防衛大臣は報復攻撃による甚大な被害の可能性も否定しておらず、まさに「軍事栄えて民滅ぶ」です。参加者は農民連の藤原麻子事務局長によるコールで、「暮らしを破壊する大軍拡・大增税 反対！」などと国会に向けて声をあげ、運動を大きく広げる決意を固めあいました。当日は、埼玉大運動実行委員会や東京土建による国会行動もとりにくまれました。

国民に背を向ける政治を許さず、統一地方選の後半戦勝利にむけて奮闘しよう！

主催者を代表して挨拶をおこなった全商連の橋沢政實副会長は、「国内全企業の99.7%を中小企業が占め、全労働者の68.8%が中小企業で働く労働者であり、中小企業の営業と暮らしを守ること、労働者の賃金を引き上げることは地域経済の活性化につながる」と強調。先日強行された『税務相談停止命令制度』について、短期間に全国から16万筆の署名を集めたことを報告し、これを実施させない運動とともに、消費税減税、インボイス制度中止の運動に全力で立ち向かう決意を表明。『平和でこそ商売繁盛』、岸田政権が戦争する国家づくりに突き進む情勢のなか、一斉地方選後半戦勝利にむけて奮闘しようとしてよびかけました。



守るのは国民ではなく自衛隊司令部、この実態を伝え大軍拡 NO！の声を広げよう！

国会情勢を報告した日本共産党国会議員団の倉林明子参議院議員は、「国民の暮らしを守る一番の策は消費税減税。5%に減税すればインボイス制度導入の口実はなくなり、物価高騰から暮らしを守る最優先の課題だ」と強調。大軍拡予算が通ったからと諦めるわけにはいかない。自衛隊司令部の地下化で、報復を受けた場合に守るのは国民ではなく自衛隊司令部であることが明らかになったと指摘。「実態がリアルに伝われば世論は広がる」として、14日から審議入りするマイナンバー法等一部改定案の論戦のなかでも奮闘するとともに、『くらしも平和も守れ』の声を大きく広げていこう」とよびかけました。



福島原発事故をすでに忘れたのか 汚染水の海洋投棄はやめよ！

原発をなくす全国連絡会の前田博史さん（全労連副議長）は、「岸田政権は敵国から攻撃されたら反撃するとしているが、原発がその対象となる可能性には全く触れずに戦争準備と原発推進政策を一緒に進め、矛盾したものとなっている」と指摘。福島原発事故ではいまでも多くの人たちが苦しみ、収束もしていないなかで、汚染処理水を海洋投棄しようとしていると批判。『『くらしや生業が成り立たない』と、今月も福島から要請行動に来られ、20万筆を超える署名が寄せられた」と報告。原発をなくすために共同を広げ、運動をさらに大きく広げていく」と決意を表明しました。



外国人の人権をないがしろにする入管法改定案は、ふたたび廃案に！



全労連の竹下武事務局次長は、13日から審議入りする入管法改定案について、「岸田政権は、来週18、20、21日の法務委員会で審議を急ぎ、採決もあり得る状況だ」と報告。「再提出された法案は廃案になった2年前と大枠変わらず、難民申請を2回までしか認めず、3回目以降は送還を可能にするもの。仮放免となっている外国人は就労も禁止され、公的支援や医療保険も受けられず、いのちの危険にさらされている」と告発。全労連は、法案の再提出予定の報道を受け談話を発表し、緊急団体署名にもとりくんだことを報告。廃案にむけて運動をさらに広げるとともに、12日の学習会、19日、26日の衆院法務委員への要請をよびかけました。

大軍拡、国民犠牲の岸田政権を追いつめるたたかいを全国から広げよう！

安保破棄中実委の東森英男事務局長は、これまでの発言で後半国会から終盤国会にむけての課題が明らかになったとして「大軍拡、国民犠牲の岸田政権を追いつめるたたかいを全国から、統一地方選後半戦とも結合して大きく広げよう」と訴えました。後半国会の重要法案である軍拡財源確保特措法案について、国民生活を犠牲にするものであり絶対に許さないという立場で、18日、19日の衆院財務金融委員会への傍聴行動の成功はじめ、一つひとつの課題にNO！の声をしっかりと突きつけて岸田政権を追いつめるたたかいを一層強化しようとよびかけて行動提起をおこないました。



今後のとりくみ

- ◆4月19日(水)18:30～ 安保3文書撤回！南西諸島のミサイル配備反対！増税反対！
暮らしをまもれ！憲法集会の成功を！議員会館前行動 総がり/全国市民アクション
- ◆4月18日(火)、19日(水) 衆院財務金融委員会への傍聴よびかけ（詳細は後日に）

第211通常国会（1/23～6/21閉会予定） 今後の定例国会行動の予定

- ◆ 12:15～13:00 ◆ 衆議院第2議員会館前

4/26、定例国会行動後、13:00～入管法改定案廃案にむけて意思統一集会&衆院法務委員要請

5/17、定例国会行動後、13:30～大軍拡NO！連絡会 院内集会 衆議院第1大会議室

5/31、 6/14